

mame-eco

コーヒーかす再利用プロジェクト

Autumn, 2021. vol.5

イチヨウの葉が鮮やかな黄金色に色づく季節となりました。

mame-ecoでの回収も1ヶ月に約1トン以上を回収する程になり、サポーターの店舗様やボランティアの方、その他ご協力頂いている方には大変感謝しております。引き続き、よろしくお願いいたします！

New Farmer!

RE:ARTH代表 倉橋大希さん キノコ生産者

2020年8月から京都市伏見区淀にて新規就農し、京都産のシイタケを栽培する傍ら、コーヒー残渣を使ったキノコ栽培実験にも取り組み循環型農業の実現や廃棄物削減に、取り組まれています。

mame-ecoで随時集めた約1トン程のコーヒーかすもキノコ栽培実験用として只今活用してもらっています。

この実験でキノコ栽培が実現すれば、定期的にコーヒーかすを使用しゴミ削減に大きく影響すると考えています。

実験や作業の様子は倉橋さんのインスタグラムより、随時更新され、ご覧いただけます。

Webサイト www.r-e-arth.com/about

Instagram [kura_mush_room](https://www.instagram.com/kura_mush_room)



収集スポット

いくつかのサポーター店舗様からご協力頂き、一般家庭からでもコーヒーかすの回収を目指し「収集スポット」を設けています。

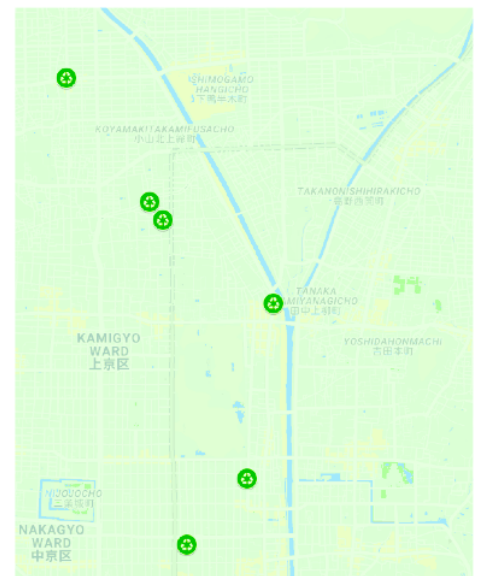
ウェブサイトからも収集スポットの設置詳細と位置情報マップを掲載しています。ぜひチェックしてみてください。

引き続きご協力いただける収集スポットを募集していますので、お気軽にお声がけ下さい。

mameecokyoto@gmail.com

<https://mame-eco.org/ja/>

QRコードより収集スポットが確認できます。



回収量

7月	8月	9月	10月	合計(4ヶ月)	累計
1,064kg	893kg	1,030kg	1,303kg	4,290kg	11,772kg

※コーヒーかす、チャフとペーパーフィルターを含む重さ